# 今回の商品

# 明綴(みんつづれ)袋帯

## ◆¥709,000【お仕立て上がり・税込】

明綴(みんつづれ)とは？

一般的に本綴(ほんつづれ)というのは糸を爪で掻(か)いて織っていく爪綴(つめつづ)れを指していて、

たて糸が太いため出来上がりの生地がしっかりとし、帯によく用いられます。

綴織(つづれお)りは、たて糸が太いため、生地はしっかりしていますが、

明綴(みんつづれ)は細い糸が使用されるため、とても柔らかく、生地にも模様にも厚みはありません。

明綴(みんつづれ)の細いたて糸は本綴れの 4 倍ほどあり、そのたて糸によこ糸を綴っていくので細かい

模様を織ることができます。